



11月度の御書

「寂日房御書」

御文

夫れ人身をうくる事はまれなるなり、已にまれなる人身をうけたり又あひがたきは仏法・是も又あへり、同じ仏法の中にも法華経の題目にあひたてまつる結句題目の行者となれり

(御書902ページ)

意味

人間として生まれることは、まれである。あなたはすでに人間として生まれました。また、なかなか出あうことができない仏法に、あうこともできませんでした。同じ仏法の中でも、法華経の題目にめぐりあい、結局、南無妙法蓮華経の題目の行者となることができたのです。

一人一人に大きな「使命」がある

やあ！ ぼくは、ライオン博士のキング君。みんな、11月18日が何の日か知ってる？ そう、この日は創価学会の「創立記念日」。つまり「誕生日、だよ。今年91年目をむかえるよ。みんなはいつが誕生日かな？ 「もうすぐだ！」 っていう人もいるかもしれないね。みんなが生まれてきた日。お父さん、お母さん、それから、みんなに関わるたくさんの人たちが、うれしい気持ちでいっぱいになったよ。世界でたった一人の、かけがえのないみんなが生まれてきてくれたこと。それは、どんなことにも代えられない、すばらしい「奇跡」なんだ。

御文で日蓮大聖人も、まず、そのことを言われているよ。「こうして、人間として生まれてきたことは、本当にすごいことです！」と。そして、こう続けられているんだ。「あなたは、なかなか出あうことができない『仏法』に、出あうことができました」「さらに『仏法』の中でも、最高の法である『南無妙法蓮華経』とめぐりあうことができたのです」

つまり「南無妙法蓮華経」のお題目を唱えられることが、人間として生まれてきたことに加えて、どれほどすごいことで、幸せなことであるかを教えられているんだよ。

みんなは自分が信心しているのは「信心している家に生まれてきたから、って思うかな？ もちろん、それも本当のことだけど、それだけではないんだよ。

みんな生命の中に、実は大きな「使命」と「福運」がひめられているんだ。だからこそ、幸福と勝利のための、最高の祈りである「南無妙法蓮華経」とめぐりあい、お題目を唱えることができるんだよ。

池田先生も、みんなの大きな使命を教えてくださいたいよ！

「私は、少年少女部のみなさんを、かけがえのない「未来からの使者」として尊敬しています」「みなさん方がいければ、人類の未来の扉は開きません。その大切な一人が、君であり、あなたです。一人ひとりが、なくてはならない宝の人なのです」

自分らしくお題目にも挑戦し、大きく夢を広げながら、希望に燃えて一日一日を前進しよう！